

★体育指導のポイント★

集合に適した場所について①

みなさんは、体育の授業において、子どもの集合場所をどこに設定していますか？
以下の4点に注意しましょう。

◆説明するときすべての子どもの顔が見えていますか？

子ども一人一人の顔が見えるのは、教師が両手を広げて見える角度（約120度）と
言われています。

全員と目を合わせて説明できる隊形に集合させましょう。

◆先生の背後の環境に気を配っていますか？

先生の背後の環境が大切です。できれば壁がよいでしょう。
子どもの視界に動くものや興味を惹かれるもの（車・動物・通行人・教室内からの
子どもの視線等）があると、子どもは先生の説明に集中できません。

◆子どもが先生を見るとき、太陽光がまぶしくありませんか？

子どもたちの背中に太陽があるように集合させましょう。
先生の顔やホワイトボード等を見ようとしても、まぶしかったら集中できません。

◆自分の目で確かめましたか？

何事も、自分の足で現地に赴き、自分の目で確かめてみましょう！
そして、実際に体育館・運動場のいろんな場所で体育座りをして、子どもの目線で
見てみましょう。集合に適した場所がきっとみつかりますよ。



集中！！

